



# 志

志し低き者は他人の短所を笑い  
志し高き者は他人の長所に学ぶ

## 3 学年通信 第 17 号

山梨県立甲府南高等学校  
第 3 学年（文責：仲條）  
令和 3 年 7 月 21 日発行

## 充実した将来になりますように…

人は誰でも、自分の人生が充実したものでありたいと思っています。土木や建築の技術者の中に『地図に残る仕事をしたい』という人がいます。そのうちの一人は本州から四国に渡る「瀬戸大橋」の架橋工事に関わって、自分の望みを達成しました。彼はこう言います。「私個人の名はあの橋のどこにも残らないけれど、何年か先、自分の子供が成長した時、地図を指差して『この橋はお父さんたちが作ったんだぞ』と胸を張って教えてやりたい」と。彼はきっとあの大橋の上に立って、橋の威容を彼の子供達に見せることでしよう。その時、子供たちは父をどんなにか誇らしく思うことでしょう。



今も、別の若い技術者が外国で、海峡をくぐる海底トンネルの掘削にあたっています。彼らもまた、自分の仕事を地図の上に残したいという強い願望と誇りをもち、海底での仕事に励んでいるのです。こうしたスケールの大きい望みをもって仕事にあたることのできる人を羨ましいと思います。歴史にその名前を残すより、自分達のした仕事を残すという生き方を選択する人がいることに素直に感動します。

ミクロネシアの小さな島に住むお婆さんの言葉です、「ここは何もないけれど、すべての物がある」。言おうとする趣旨が分かりますね。私はミクロネシアがどんな所か知りませんが、きっと豊かな自然に恵まれている所なのでしょう。紺碧の海、どこまでも青い空、そして島全体を彩る花たち。無欲で質素で平穏な暮らしの中に、生活というものの原点が見えるような気がします。争いもなく、ゆったりと流れていく時間がむしろ充実を感じさせるからこのお婆さんの言葉が出てくるのでしょうか。“こうでなくてはならない”という生き方はありません。ただこれだけは言えます、『誇りをもって直向きに生きること。慌ただしく生きるのではなく、着実に生きること』そういう生き方が必ず何かをつくり、何かを残していくことになるのです。

さて、梅雨が明け本格的な夏となり、実りの秋、受験の冬、残り3つの季節となりました。「寒さにふるえるものほど太陽を暖かく感じる」という言葉があります。皆さんも小学生の頃を懐かしく思うときがありますよね、あの頃はこんなに悩みも多くなかったし、勉強にも追われなかった、周りに気を遣わず自由に生きられたと…でも、いつまでも子供のままというわけにはいきません。それは、決して否定的な意味合いだけでなく、この言葉には続きがあるのです。

「人生の悩みをくぐった者ほど生命の尊さを知る。」

寒さに震えるからこそ普段気づかない太陽のありがたみが分かるように、悩むことによって得るものも少なくありません。今皆さんが抱えている進路や勉強の悩みも、きっとそのために必要なプロセスだと考えて、真正面から受け止めましょう。

受験生（現役生も浪人生も）にとって精神的に一番苦しいのが10月～11月と言われますが、明日から始まる33日間という大きな時間を全力で学習に注ぐことができた人は、自分の取り組みが大きな自信となり、必ず未来の自分の助けとなります。それぞれが、それぞれの場所で、共に励みましょう。

# 本年度の入試の概要について

6月4日(金)付で文部科学省より「令和4年度大学入学者選抜実施要項」が発表されました。

- ① 基本方針(抜粋)  
各大学が卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)や教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)を踏まえ定める入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、大学への入り口段階で入学者に求める力を多面的・総合的に評価・判定する。
- ② 試験期日
  - (1)大学入学共通テスト  
本試験 令和4年1月15日・16日 追試験 令和4年1月29日・30日
  - (2)総合型選抜  
入学願書受付を9月1日以降とし、判定結果を11月1日以降に発表する。
  - (3)学校推薦型選抜  
入学願書受付を11月1日以降とし、判定結果を一般選抜試験の10日前までに発表する。
- ③ 各大学は、個別学力検査の実施教科・科目・入試方法(小論文の出題や面接の実施等)などを6月4日から7月31日までに発表する。
- ④ 各大学、アドミッション・ポリシー、募集人員、出願要件、出願手続、試験期日、試験方法、試験場、入学検定料その他入学に関する経費の種類・額やその納入手続き・期限など入学志願者が出願時に必要な事項を決定し、それらを期日した募集要項を12月15日までに発表する。

★7月22日(木)の3学年保護者会では、進路指導部より昨年度の入試結果とともに現時点で判明している入試情報をお伝えする予定ですので、ぜひご参加ください。なお、当日は約190名の参加希望の回答を頂きまして、校内の駐車スペースでは賄いきれないため、山梨産業能力開発センターの駐車場へお停め頂きますよう、お願いいたします。

## 子供の「幸せ」のために…

高校3年生のお子さんを持つ保護者の皆様にとって、子の将来の幸せを願うのは当然のことですが、手を掛け過ぎるのは逆効果です。お子さんの将来の幸せとは「自立」です。自分で衣食住をまかない、協力し合える友人を作るなど、自分自身の意思で人生を決定し、巣から羽ばたこうとする子供をサポートすることが重要です。「この大学なら間違いない」「大企業に就職」など保険をかけ過ぎてしまうと、子供は自分の意思で考えるのをやめてしまいます。手を掛け、目を掛けて育ててきたお子さんは今、多くのことを自分でできるようになりました。子供の自立を信じて見守ってあげてください。

### 今後の主な予定

22日(木) 第3学年保護者会	17日(火)・18日(水) 課外Ⅴ期
24日(土)・25日(日) 大学別模試	23日(月) 夏季休業終了
26日(月)～30日(金) 三者懇談期間	24日(火) 始業式、校内実力試験
26日(月)・27日(火) 課外Ⅰ期	25日(水) 校内実力試験
28日(水)・29日(木) 課外Ⅱ期	27日(金) 進路希望調査、大掃除
8月1日(日)～5日(木) 登校学習会	28日(土) オープンスクール
7日(土)・8日(日) 大学別模試	29日(日) 小論文課外
9日(月)・10日(火) 課外Ⅲ期	30日(月) 8/28代休
11日(水)・12日(木) 課外Ⅳ期	31日(火) 防災避難訓練実施週間

### 学年のフログ

